

2004年度の設備投資について（単独および当社グループ）

1. 概要

- 1) 2004年度の単独の設備投資額は、193億円（対前年度比25%減）を予定しております。なお、今年度の設備投資が減少するのは、銅45万トン生産体制への増強などに関わる設備投資が一段落したことによるものです。また、今年度は海外資源開発関連で240億円の投資を計画しており、設備投資・投資をあわせた総額は433億円を予定しております。各部門別の内訳および推移は次のとおりです。

(億円)

	2003年度 実績	2004年度		
		上期計画	下期計画	計
資 源	5	2	3	5
金 属	185	60	38	98
電子及び機能性材料	36	42	26	68
研 究	9	6	2	8
その他	22	13	1	14
設備投資計	257	123	70	193
海外資源開発関連投資				240
設備投資・投資合計				433

- 2) 2004年度の当社グループの設備投資額は441億円（対前年度比5%減）を予定しております。なお、単独同様、海外資源開発関連の投資240億円を含めた、設備投資・投資の総額では681億円を予定しております。各セグメント別の内訳および推移は次のとおりです。

(億円)

	2003年度実績	2004年度計画
資 源	30	96
金属・金属加工	279	159
電子材料・機能性材料	122	155
住 建	2	3
その他事業部門	12	13
全社部門	20	15
設備投資計	465	441
海外資源開発関連投資		240
計	465	681

2. 特記事項

1) 本年度の単独の大型案件としては、以下を予定しております。

銅45万トン増産起業	44億円(総額200億円を予定)
貴金属新フロープラント建設	8億円(総額36億円を予定)
二層めっき基板増設	30億円
海外資源開発(投資)	240億円

2) 本年度の当社グループの大型案件としては、以下を予定しております。

Coral Bay Nickel プロジェクト(フィリピンにおけるNiプロジェクト)	45億円
Pogo プロジェクト(アラスカにおける金プロジェクト)	75億円
電子パッケージ材料関係設備投資(金型含む)	52億円

3. お問い合わせ先

経営企画部 管理担当部長 橋本 安司

TEL: 03 - 3436 - 7921

以上